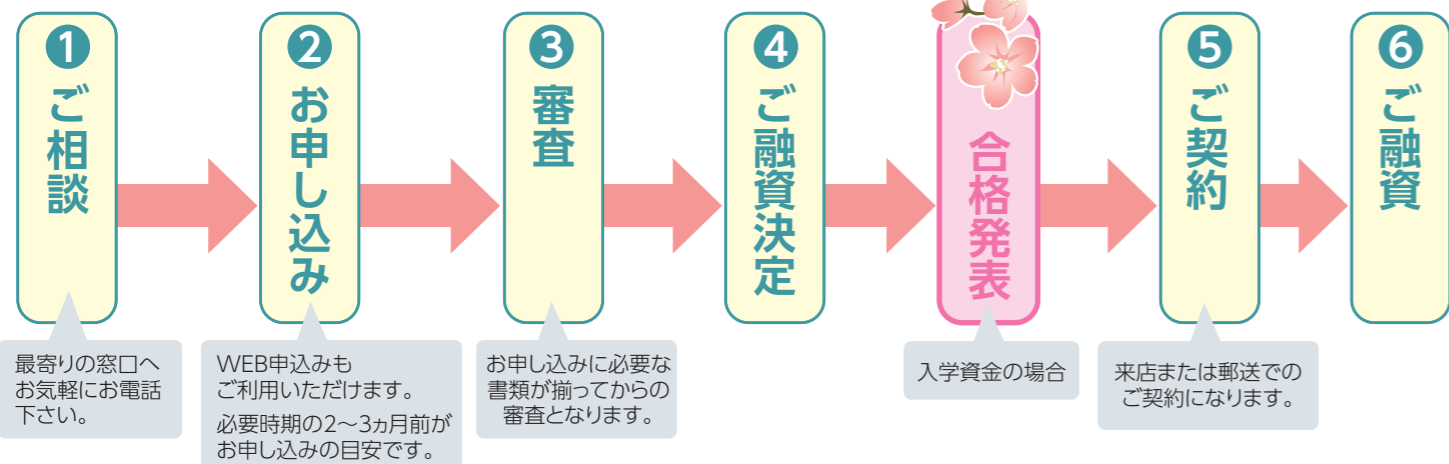


ご利用手続きの流れ



お申し込みの際にご用意いただくもの

追加書類のご提出をお願いする場合がございます。提出いただいた書類は返却いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

- ①借入申込書
 - 公庫ホームページからダウンロードいただけます。各店舗窓口でも配布しています。
 - Web申込みの方は不要です。
- ②個人情報情報機関の利用及び提供に関する同意書
 - 公庫ホームページからダウンロードいただけます。各店舗窓口でも配布しています。
 - Web申込みの方は、手続きの画面上でご確認ください。
- ③運転免許証またはマイナンバーカード
 - 運転免許証の住所・氏名に変更がある場合は、裏面もコピーしてください。
 - マイナンバーカードの裏面のコピーは不要です。
- ④住民票謄本
 - 本籍地および個人番号(マイナンバー)が省略されたものをご用意ください(本籍地および個人番号(マイナンバー)が記載されている場合は黒く塗りつぶしてください)。
 - ※3ヶ月以内に取得した世帯全員(続柄を含む)が記載されたものをご用意ください。
- ⑤年収または所得を証明する書類
 - (源泉徴収票、確定申告書(控)または所得課税証明書(全項目記載))
 - 配偶者の分もご用意ください。
 - 個人番号(マイナンバー)が省略されたものをご用意ください(個人番号(マイナンバー)が記載されている場合は黒く塗りつぶしてください)。
 - 連帯保証人をお立てになる場合は、連帯保証人の分もご用意ください。
- ⑥住宅ローン(または家賃)および公共料金のうち、2種類のお支払を確認できる預金通帳等(直近6ヵ月分)
- ⑦公庫以外のローンの返済状況を確認できる預金通帳等(直近6ヵ月分)と返済予定表
- ⑧「入学資金」をお申し込みの場合
 - 合格を確認できる資料(合格通知書、入学許可書など)
 - ※合格前のお申し込みの場合は、契約時にご用意ください。
 - お使いみちを確認できる資料(学生募集要項、入試案内など)
- ⑨「在学資金」をお申し込みの場合
 - 在学を確認できる書類(学生証(写)、在学証明書など)
 - お使いみちを確認できる資料(授業料納付通知書など)
- (独)日本学生支援機構の奨学金候補者決定通知をご提出いただく場合があります。

ご契約の際にご用意いただくもの

- ①印鑑証明書
 - ②実印
 - ③身分証明書(運転免許証など)
 - ④預金通帳・銀行お届け印(お申し込みされる方の名義のもの)
 - ⑤収入印紙
 - ⑥入学時の資金をご利用の場合で合格前にお申し込みされた方は、合格を証明する書類(合格通知書、入学許可書など)
- ※連帯保証人をお立てになる場合は、①~③について、連帯保証人の分もご用意ください。

窓口のご案内

本店	中部支店
融資第二部 融資相談・教育恩給担当室 〒900-8520 那覇市おもろまち1-2-26 TEL.098-941-1798 FAX.098-941-1910	〒904-0033 沖縄市山里1-1-102 TEL.098-989-6511 FAX.098-989-6789
北部支店	宮古支店
〒905-0005 名護市字為又904-19 TEL.0980-52-2338 FAX.0980-51-1008	〒906-0007 宮古島市平良字東仲宗根118-1 TEL.0980-72-2446 FAX.0980-72-7049
八重山支店	
〒907-0014 石垣市新栄町4-1 TEL.0980-82-2701 FAX.0980-83-1634	

来店予約サービスもご利用ください。



国の教育ローン 沖縄

ホームページアドレス
<https://www.okinawakouko.jp/>



国の教育ローン

Government Educational Loans

安心の固定金利・長期返済



返済シミュレーション



WEB 申し込み
(公庫コネクト)



説明動画



ご利用いただける方

ご融資の対象となる学校に入学・在学される方の保護者(沖縄県に住所を有し、主に生計を維持されている方)で、世帯年収(所得)が次に該当する方

お子さまの人数	給与所得の方(世帯年収)	事業所得の方(世帯所得)
1人	790万円以内	600万円以内
2人	890万円以内	690万円以内
3人	990万円以内	790万円以内
4人以上	当公庫ホームページをご覧ください。窓口までお問い合わせください。	

- 「お子さまの人数」とは、お申し込みいただく方の世帯で扶養しているお子さまの人数をいいます。年齢、就学の有無を問いません。
- 世帯年収(所得)には、世帯主のほか、配偶者などの収入(所得)も含まれます。
- 左記金額を超えていても一定の要件を満たせば990万円(790万円)以内の方はお申し込みいただけます。なお、要件については、当公庫ホームページをご覧ください。
- ご本人またはご親族などでもご利用いただける場合があります。
- 審査の結果、お客さまのご希望に添えないことがあります。

ご融資の対象となる学校

- 国内の高校、高専、短大、大学、大学院、専修学校、各種学校など
- 外国の高校、大学、大学院など

お使いみち

学校に入学、在学するために必要となる次の資金

- 学校納付金(入学金、授業料など)
- 受験費用(受験料、交通費、宿泊費など)
- アパート・マンションの敷金、家賃、寮費など
- 教科書代、教材費、パソコン購入費、通学費用、学生の国民年金保険料、ご融資に係る保証料など
- 海外留学費用など

※今後1年間に必要となる費用がご融資の対象となります。
 ※入学資金については、入学される月の翌月末または入学金納入期限月の翌月末のいずれか遅い日までご融資が可能です。これを過ぎると対象外となるものがございます。
 ※原則として、高等教育の修学支援新制度(高等教育無償化)の減免額を差し引いた「入学金・授業料」の金額がご融資の対象となります。
 ※生活費はご融資の対象外となります。

教育一般資金貸付の概要

ご融資額	お子さまお1人につき 350万円以内 ●ご融資限度内で重複してご利用が可能です。 ●自宅外通学、大学(修業年限5年以上(昼間部))、大学院、海外留学(修業年限3ヵ月以上)する資金として利用する場合は、 450万円以内	ご返済方法	元金と利息を合わせた元利均等返済 毎月のご返済額が一定 ※ボーナス月増額返済もご利用いただけます。この場合、ボーナス返済分は最大でご融資額の1/2です。 ※ご返済額については、当公庫ホームページにて返済シミュレーションができます。
金利	●最新金利は当公庫ホームページをご覧ください。 ●貸付金利が優遇される制度があります。「利率特例制度」をご覧ください。 ※詳しくは二次元コードへ	保証	(公財)教育資金融資保証基金または連帯保証人 ※連帯保証人は、進学者・在学者の4親等以内の親族(進学者・在学者の配偶者を除きます)をお立てください。
ご返済期間	20年以内 ※在学期間中利息のみのご返済とすることができます。 元金据置期間は、上記ご返済期間に含まれます。		

沖縄人材育成資金貸付の概要

※「沖縄人材育成資金貸付」は沖縄公庫独自の制度です。

ご利用できる方	高等学校卒業相当の資格を得た後、短大・大学・大学院などで教育を受けられる方の保護者。原則として、 教育一般資金貸付において限度額までご融資を受けられている方が対象 となります。	ご返済方法	元金と利息を合わせた元利均等返済 毎月のご返済額が一定 ※ボーナス月増額返済もご利用いただけます。この場合、ボーナス返済分は最大でご融資額の1/2です。 ※ご返済額については、当公庫ホームページにて返済シミュレーションができます。
ご融資額	お子さまお1人につき、 200万円以内	保証	(公財)教育資金融資保証基金または連帯保証人 ※連帯保証人は、進学者・在学者の4親等以内の親族(進学者・在学者の配偶者を除きます)をお立てください。
金利	●最新金利は当公庫ホームページをご覧ください。 ●利率特例制度は、所得特例のみ対象となります。		
ご返済期間	20年以内 ※在学期間中利息のみのご返済とすることができます。 元金据置期間は、上記ご返済期間に含まれます。		

(公財)教育資金融資保証基金のご案内

基金は、連帯保証人に代わってご融資の保証をする機関です。

保証料の目安 (ご融資額100万円当たり 令和8年5月現在)

ご返済期間	利息のみご返済(元金据置)期間		
	なし	2年	4年
5年	33,923円	40,707円	47,492円
10年	67,467円	80,960円	94,453円
20年	136,660円	163,992円	191,324円

※交通遺児家庭、母子家庭または父子家庭の方、教育離島特例を適用する方の保証料は左の表の2/3の金額になります。
 ※保証料はご融資金から一括して差し引かせていただきます。
 ※元金のご返済額を2ヵ月以上据置きする場合は、保証料が増額されます。

ご返済について

ご返済額の目安 (金利…年3.75%の場合 令和8年5月現在)

ご融資額	ご返済期間	毎月のご返済額	利息のみご返済中のご返済額
100万円	5年	18,600円	3,200円
	10年	10,100円	
	20年	6,000円	

保証料・ご返済のシミュレーション



利率特例制度

沖縄公庫では、学ぶ機会の向上とご家庭の経済的負担の軽減、離島地域における人材の育成といった政策的な観点から、金利を優遇する**利率特例制度**を設けています。各利率特例制度の概要は次のとおりです。

名称	概要
① 母子家庭・父子家庭特例	母子家庭または父子家庭の方を対象に、金利を 0.4%低減 する制度です。
② 多子500万円以下世帯特例	子ども3人以上世帯かつ世帯年収500万円(世帯所得356万円)以内の方を対象に、金利を 0.4%低減 する制度です。
③ 年収200万円以下世帯特例	世帯年収200万円(世帯所得132万円)以内の方を対象に、金利を 0.4%低減 する制度です。
④ 所得特例	世帯所得が非課税である方を対象に、金利を 0.4%低減 する制度です。
⑤ 交通遺児家庭特例	交通遺児家庭の方を対象に、金利を 0.4%低減 する制度です。

名称	概要
⑥ 教育離島特例	沖縄県内の離島に住所を有する方(居住島以外での修業資金に限る。)を対象に、金利を 0.9%低減 する制度です。
⑦ 教育ひとり親特例	母子家庭の母または父子家庭の父を対象に、自ら入学または在学するために必要な資金について、金利を 1.3%低減 する制度です。

※④、⑥、⑦は沖縄公庫独自の制度です。
 ※詳細については、当公庫ホームページをご覧ください。窓口までお問い合わせください。